

http://www.sthd.co.jp











サムシングホールディングス株式会社 (証券コード: 1408) 2011年12月期中間決算説明会









平成23年8月22日(月)



このたび発生した東日本大震災により被災された皆さまには 心よりお見舞い申し上げます。 被災地の1日も早い復興を祈念いたします。

また、弊社では被災された方々の復興に貢献できるよう、最大限の努力を続けて参ります。



免責事項

本資料に記載されている計画、見通し、戦略は、作成時点において入手可能な情報に基づ〈将来に関する見通しであり、さまざまなリスクおよび不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大き〈異なる可能性があります。従いまして、将来の事業戦略・業績見通しに関する情報に全面的に依拠して、投資判断を決定することは避けるようお願いします。

また、本資料に記載されている当社および当社グループ以外の企業などにかかわる情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

- 1.会社概要
- 2.市場環境
- 3. 東日本大震災による住宅業界のニーズと当社の対応
- 4. 2011年12月期 第2四半期決算
- 5.2011年12月期 計画
- 6. 中期経営戦略

1.会社概要



http://www.sthd.co.jp

	2 92
【会社名】	サムシングホールディングス株式会社
	(英文∶Something Holdings Co., Ltd.)
【事業内容】	・地盤改良事業・保証事業・その他の事業(住宅検査関連業務、電子認証サービス、住宅関連業者支援)
【設立】	平成12年10月
	(株式移転前の前身 株式会社サムシングは平成9年6月設立)
【資本金】	331,755千円(平成23年6月30日現在)
【発行済株式総数】	15,896株(平成23年7月1日現在) (平成23年7月1日付けで普通株式1株を2株に分割しております。)
【代表者】	代表取締役社長 前 俊守
【決算期】	12月31日 (平成22年12月期より決算期を8月31日から12月31日へ変更しております。)
【本店所在地】	東京都中央区新川一丁目17番24号
【従業員数】	単体 13名(平成23年6月30日現在)
	連結 279名(平成23年6月30日現在)

Copyright© 2011 Something Holdings Co., Ltd. All rights reserved.

グループ概要



http://www.sthd.co.jp



Copyright©2011 Something Holdings Co.,Ltd. All rights reserved.

事業内容



事業の種類別セグメント	主な事業の内容	主な会社名
地盤改良事業	住宅地盤調査 住宅地盤改良工事 沈下修正工事 擁壁工事 測量 地盤関連業者に対する 業務支援	(株)サムシング (株)GIR
保証事業	住宅地盤保証 住宅完成支援サービス	(株)GIR Something Re. Co.,Ltd
	各種システムのレンタル・ 販売	(株) G I R
その他の事業	住宅検査関連業務	(株)ユナイテッド・ インスペクターズ
	電子認証サービス	ジオサイン(株)



http://www.sthd.co.jp

サムシンググループは、地盤改良事業を中心とした『住宅価値創造事業グループ』を目指します

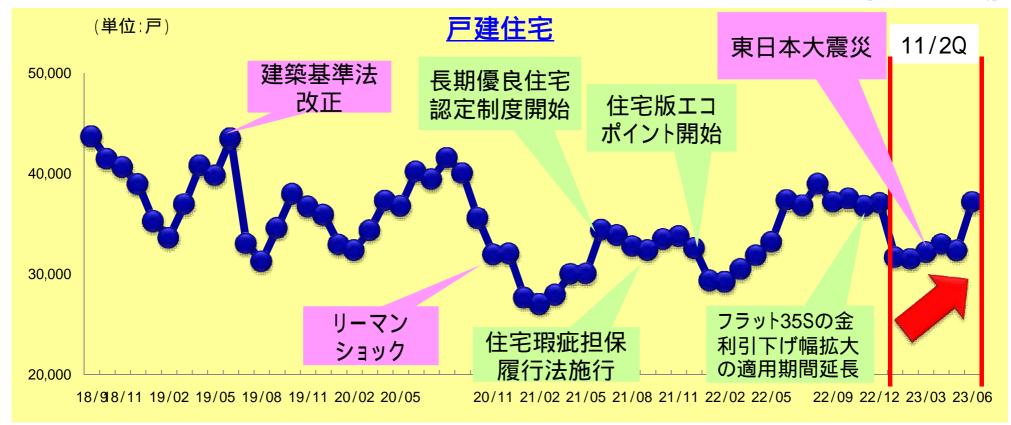
サムシンググループは、住宅業界における付加価値 サービスを創造し、グループのシナジーを原動力に 企業成長を加速させます。

2.市場環境

直近の新設住宅着工戸数推移



http://www.sthd.co.jp



	07/2Q	08/2Q	09/2Q	10/2Q	【注】10/2Q	11/2Q	前年同期比
(単位:戸)	H18.9 ~ H19.2	H19.9 ~ H20.2	H20.9 ~ H21.2	H21.9 ~ H22.2	H22.01 ~ H22.06	H23.01 ~ H23.06	(%)
住宅着工戸数	633,679	481,337	488,772	387,275	381,653	395,550	+ 3.6
戸建住宅	233,504	210,336	194,244	190,704	191,383	197,796	+3.4

【注】22年12月期より8月から12月に決算期を変更をしているため、前年同期比については、11/2Qの対象期間と比較しております。

戸建住宅とは、住宅着工戸数全体における、持家と分譲(一戸建)の着工戸数の合計

出所:建築着工統計調査(国土交通省)

長期優良住宅の普及の促進に関する法律



http://www.sthd.co.jp

平成21年6月4日施行

目的 : 住宅ストックの活用

- ・環境問題に貢献
- ・消費者の住宅取得費の軽減
- ・中古住宅の活性化
- ・ストック型ビジネス(点検・リフォーム・中古住宅売買)の育成

方法 : 長寿命住宅の認定制度

長期優良住宅に関する税制

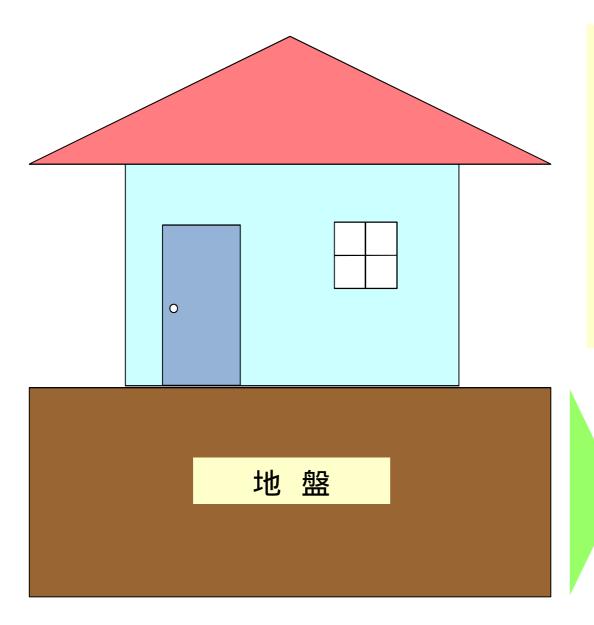
認定長期優良住宅に対する税の特例

認定長期優良住宅に対する住宅ローンの供給支援

住宅瑕疵担保履行法の施行



http://www.sthd.co.jp



平成21年10月1日より、

新築住宅を供給する事業者は品確 法で定められた瑕疵について10年間 無償で修補等を行う責任を果たす為、 国交省の指定保険法人による「保険」 または、

保証金の「供託」

により必要な資力を確保することが義 務付けられた。

地盤に起因する事故が発生した場合、地盤調査・改良工事会社の損害賠償責任は残る。

<u>地盤保証</u>に加入することで、 リスクを回避できる。



http://www.sthd.co.jp

新設住宅着工戸数は前年同期比(1月~6月)で増加

東日本大震災後以降は、緩やかに上昇傾向

住宅着工戸数 395,550戸(前年同期比3.6%増)

戸建住宅 197,796戸(前年同期比3.4%増)

持家住宅 141,301戸(前年同期比 1.4%増)

分譲住宅(一戸建て住宅) 56,495戸(前年同期比8.7%増)

『長期優良住宅の普及促進に関する法律』の施行

スクラップアンドビルドのフローからストックへ 品質重視

『住宅瑕疵担保履行法』の施行

法律により、責任所在が明確化

住宅版エコポイント制度の対象期間短縮

(5ケ月間の前倒し(23年12月末日 7月末日)

駆け込み需要により新設住宅が一時的に増加

金利優遇措置「フラット35S」の金利引下げ幅拡大の期間延長

1年間の適用期間延長(22年12月30日 23年12月30日)

1%の金利優遇による利用申請が高水準

想定以上の利用申請により、約6.200億円の予算枠を超える可能性があるため、9月末に短縮する事を発表

(平成23年8月2日国土交通省発表)

3. 東日本大震災による住宅業界のニーズと当社の対応

東日本大震災による住宅業界のニーズ



http://www.sthd.co.jp

東日本大震災以降の住宅業界のニーズ

直近の需要

沈下修正工事

●液状化による宅地の地盤沈下修正ニーズ千葉県を中心に関東地方で2万棟以上で過去最大規模の住宅被害

今後の需要 ~ 新たなマーケット~

液状化対策

- ●今後想定される大規模地震による日本各地の沿岸部の大規模な液状化対策
- 民間宅地(新規・既存)の液状化対策地盤に対する意識の向上
- ●安全・安心な住宅の提供地盤調査・地盤改良の重要性国土交通省も不動産売買の際に、「安全表示」も検討。

東日本大震災による住宅業界のニーズへの対応



東日本大震災による住宅業界のニーズへの対応

● 震災相談窓口の設置(個人向け)
地盤の液状化等の住宅被害に関する相談、問い合わせに対応

東日本大震災の 本格的な復興需要に 向けて

🛑 施工力及び技術力向上のためのパートナーシップ体制の確立

● 地盤に関する勉強会、セミナー、シンポジウムを各地で開催(個人向け) 地盤の液状化等の住宅被害に関する相談、問い合わせに対応

 液状化対策、沈下修正工事のスピーディーな対応への体制強化 地盤状況に応じた最適な工法の提供 全国をカバーするサービス提供体制の確立 沈下修正サービス「家の傾き119番」のサービス開始 既存のBtoBビジネスから新たにBtoC(一般消費者)ビジネスへ ∞

液状化被害による今後の地盤調査方法の研究 産学共同による研究開発の追求

地盤調查·改良工事現場見学会実施

● 新築住宅向け『セカンドオピニオン地盤保証サービス」開始

当社は、平成22 年12 月期より決算日を8月31日から12月31日に変更しております。これに伴い、 前連結会計年度は2010年9月1日から2010年12月31日までの4ヶ月となったため、2010年12月期 第2四半期決算短信を作成しておりません。

4.2011年12月期第2四半期決算 (2011年1月~6月)

注記

2010年8月期1月~6月の期間数値及び対前年同四半期増減率は、当社の集計数値であり監査法人による監査を受けておりませんので予めご了承ください。

2011年12月期 連結業績予想(2Q·通期)の修正

http://www.sthd.co.jp

(1) 平成23年12月期 第2四半期累計期間(平成23年1月1日~平成23年6月30日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A) (平成23年2月14日発表)	2,814	32	52	59	7,494.28
今回発表予想(B)	2,906	12	2	13	1,660.17
増減額(B-A)	92	44	54	72	
増減率	3.3%				

(2)平成23年12月期 通期(平成23年1月1日~平成23年12月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり当期 純利益(円)
前回発表予想(A) (平成23年2月14日発表)	6,157	100	60	27	1,747.42
今回発表予想(B)	7,000	180	150	94	5,913.44
増減額(B-A)	843	80	90	67	
増減率	13.7%	80.0%	150.0%	248.1%	

連結業績予想数値の修正の理由

平成23年12月期 第2四半期累計期間 (平成23年1月1日~平成23年6月30日)

平成23年3月の東日本大震災に起因する液状化の影響で沈下修正工事が増加し、当初の見込みより売上高 及び利益とも増加し、赤字予想から黒字へ転化する見通しです。

平成23年12月期 通期 (平成23年1月1日~平成23年12月31日)

国内景気や戸建住宅の新設着工件数の見通しは不透明感を払拭しきれませんが、東日本大震災の復興需要 が本格的に顕在化し、沈下修正工事や地盤調査が大幅に増加すると想定され、売上高及び利益とも当初の予 想を上回る見通しです。

2011年12月期 配当予想の修正



http://www.sthd.co.jp

平成23年8月12日発表

		1株当たり配当金(円)							
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
前回予想 (平成23年2月14日発表)		0.00		250.00	250.00				
今回修正予想	_	0.00		500.00	500.00				
当期実績		0.00							
前期(平成22年12月期)実績				0.00	0.00				

配当予想修正の理由

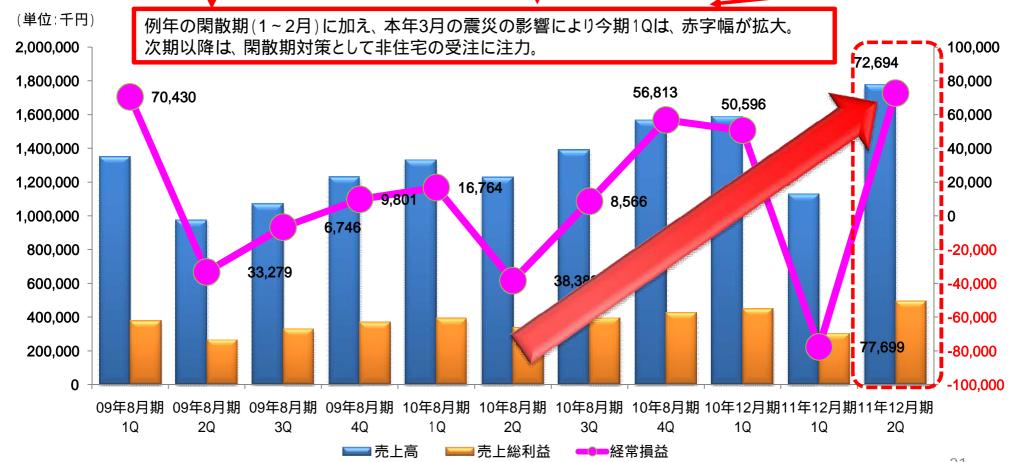
2011年12月期の配当予想については、従前の業績予想から第2四半期末配当は無配とし、期末配当については1株当たり250円としておりましたが、その後の当社の業績の推移と今後の見通し、市場環境など総合的に勘案した結果、期末配当につきましては、当初予想の2倍の1株当たり500円とさせていただく予定です。

(注)当社は、平成23年7月1日付けで、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しておりますので、前回予想並びに今回修正予想に記載の1株当たり配当金につきましては、分割後の株式数を基にして算出しております。

四半期業績の推移



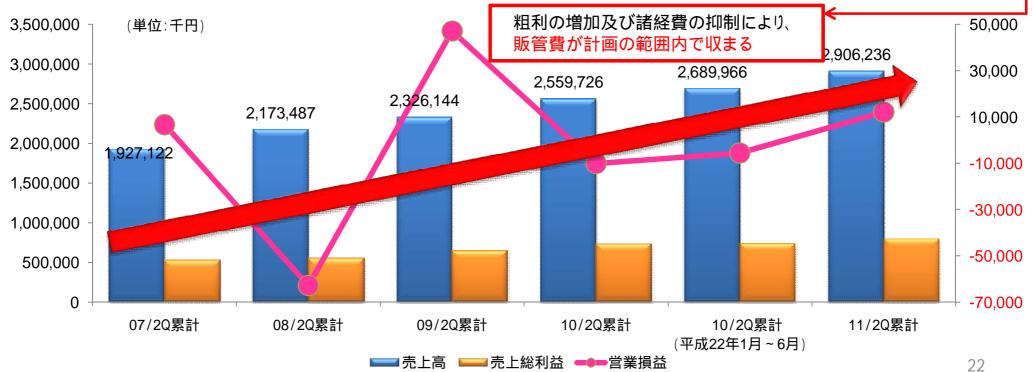
(単位:千円)	09年8月期 1Q	09年8月期 2Q	09年8月期 3Q	09年8月期 4Q	10年8月期 1Q	10年8月期 2Q	10年8月期 3Q	10年8月期 4Q	10年12月期 1Q	11年12月期 1Q	11年12月期 2Q
売上高	1,351,168	974,976	1,071,324	1,230,172	1,330,668	1,228,538	1,390,501	1,565,639	1,588,677	1,127,854	1,778,382
売上総利益	377,963	267,185	328,008	369,694	392,009	337,151	394,197	425,315	448,929	302,363	495,932
営業損益	76,016	28,933	2,862	15,015	20,527	31,224	18,957	62,786	55,270	70,690	75,084
経常損益	70,429	33,279	6,746	9,801	16,764	38,382	8,566	56,813	50,596	77,699	72,694
四半期純損益	31,179	17,072	2,842	35,068	14,970	42,563	8,398	15,597	24,695	72,743	85,923



連結損益計算書



(単位:千円)	07年8月期 2Q累計	比率 (%)	08年8月期 2Q累計	比率 (%)	09年8月期 2Q累計	比率 (%)	10年8月期 2Q累計	比率 (%)	10年8月期 (平成22年1 月~6月)	比率 (%)	11年12月期 2Q累計	比率 (%)	増減 (千円)	前年同 期比 (%)
売上高	1,927,122	100	2,173,487	100	2,326,144	100	2,559,726	100	2,689,966	100	2,906,236	100	216,270	+ 8.0
売上原価	1,401,878	72.7	1,624,634	74.7	1,680,994	72.6	1,830,044	71.5	1,953,097	72.6	2,107,940	72.5	154,843	+ 7.9
売上総利益	525,243	27.3	548,852	25.3	645,149	27.4	729,681	28.5	736,868	27.4	798,296	27.5	61,428	+ 8.3
販管費	518,607	26.9	611,732	28.2	598,066	25.4	739,859	28.9	742,455	27.6	786,224	27.1	43,769	+ 5.9
営業損益	6,635	0.3	62,879	2.9	47,082	2.0	10,177	0.4	5,586	0.2	12,071	0.4	17,657	-
経常損益	446	0.0	70,451	3.2	37,151	1.6	21,717	0.8	25,109	0.9	2,672	0.1	27,781	
四半期純損益	483	0.0	56,430	2.6	48,252	2.1	27,593	1.1	35,252	1.3	13,179	0.5	48,431	



連結貸借対照表



(単位:千円)	2007年8月期 2Q	2008年8月期 2Q	2009年8月期 2Q	2010年8月期 2Q	2011年12月期 2Q (平成23年1月~6月)	前年同期比(%)
流動資産	1,747,723	2,082,349	1,948,016	1,835,843	2,496,907	+ 36.0
固定資産	590,172	606,254	462,980	487,261	569,681	+ 16.9
資産合計	2,337,895	2,688,604	2,410,996	2,323,105	3,066,588	+ 32.0
流動負債	1,060,352	1,050,489	1,148,997	1,261,118	1,735,305	+ 37.6
固定負債	406,259	779,919	512,938	336,349	540,449	+ 60.7
負債合計	1,466,611	1,830,408	1,661,936	1,597,468	2,275,754	+ 42.5
純資産合計	871,283	858,195	749,060	725,636	790,833	+ 9.0

連結キャッシュ・フロー計算書



(単位∶千円)	2007年8月期 2Q	2008年8月期 2Q	2009年8月期 2Q	2010年8月期 2Q	2011年12月期 2Q (平成23年1月~6月)	増減 (千円)
営業CF	104,032	133,440	53,789	5,037	19,862	14,825
投資CF	167,883	21,763	16,103	52,821	4,596	+ 57,417
財務CF	79,446	142,436	21,996	112,321	117,812	5,491
現金同等物増減	192,469	12,768	15,688	170,180	133,079	+ 37,101
現金同等物期首残高	641,580	653,235	454,078	655,921	626,585	29,336
現金同等物残高	449,110	640,467	469,767	485,741	493,506	+ 7,765

営業活動によるキャッシュ・フ	口一(千円)
減価償却費	64,460
貸倒引当金の増減額(減少額)	6,625
賞与引当金増減額(減少額)	39,993
支払利息	11,872
売上債権増減額(増加額)	209,347
利息の支払額	12,001
法人税等の支払額	11,216

投資活動によるキャッシュ・フロ	一(千円)
有形固定資産の取得による支出	25,592
関係会社に対する貸付けによる	
支出	18,750
関係会社に対する貸付けの返済	
による収入	65,000

財務活動によるキャッシュ・フロ]-(千円)
短期借入れによる収入	46,876
短期借入金の返済による支出	40,000
長期借入れによる収入	50,000
長期借入金の返済による支出	141,525
社債の償還による支出	50,100
ファイナンス・リース債務の返済に	
よる支出	16,968

セグメント別売上高



	07/2Q累計		累計	08/2Q累計 09/2Q累計		10/2Q累計 (平		10/8期 (平成22年1月~6月)		11/2Q累計 (平成23年1月~6月)		前年 同期比		
セグメント	項目	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	(%)
	売上高	1,807,210	100	1,995,858	100	2,244,618	100	2,441,687	100	2,566,266	100	2,752,738	100.	+ 7.3
地盤改良事業	売上原価	1,334,851	73.90	1,504,411	75.4	1,631,962	72.7	1,751,050	71.7	1,866,518	72.7	2,006,723	72.9	+ 7.5
	売上総利益	472,359	26.10	491,447	24.6	612,655	27.3	690,637	28.3	699,746	27.3	746,015	27.1	+ 6.6
	売上高	114,771	100	107,802	100	76,764	100	48,642	100	55,503	100	64,241	100	+ 15.7
保証事業	売上原価	57,603	50.20	66,001	61.2	47,317	71.0	37,691	77.5	45,935	82.8	39,401	61.3	14.2
	売上総利益	57,167	49.80	41,801	38.8	29,446	29.0	10,950	22.5	9,567	17.2	24,839	38.7	+ 159.6
	売上高	-	ı	63,452	100	1,000	100	1	-	-	1	1	•	-
不動産事業	売上原価	-	ı	53,215	83.9	500	50.0	-	-	-	-	1	•	-
	売上総利益	ı	ı	10,236	16.1	500	50.0	1	-	-	1	1	•	-
	売上高	5,139	100	6,373	100	3,762	100	69,396	100	67,525	100	89,257	100	+ 32.2
その他の事業	売上原価	9,423	183.30	1,005	15.8	1,215	32.3	41,303	59.5	36,387	53.9	61,560	69.0	+ 69.2
	売上総利益	4,283	83.3	5,367	84.2	2,547	67.7	28,093	40.5	30,508	45.2	27,696	31.0	9.2
	売上高	1,927,122	100.00	2,173,487	100	2,326,144	100	2,559,726	100	2,689,294	100	2,906,236	100	+ 8.1
合計	売上原価	1,401,878	72.70	1,624,634	74.7	1,680,994	72.2	1,830,044	71.5	1,948,840	72.5	2,107,685	72.5	+ 8.2
	売上総利益	525,243	27.30	548,852	25.3	645,149	27.7	729,681	28.5	740,453	27.5	798,551	27.5	+ 7.8

地盤改良事業売上内訳



http://www.sthd.co.jp

	(単位∶千円)	07/2Q 累計	比率 (%)	08/2Q 累計	比率 (%)	09/2Q 累計	比率 (%)	10/2Q 累計	比率 (%)	10/8期 (平成22年1 月~ <mark>6</mark> 月)	比率 (%)	11/2Q累計 (平成23年1 月~6月)	比率 (%)	前年 同期比 (%)
i	地盤改良工事	1,518,563	84.00	1,609,549	80.6	1,813,288	80.8	1,977,446	81.0	2,094,852	81.6	2,184,930	79.3	+ 4.3
	調査·測量	277,205	15.30	355,309	17.8	381,974	17.0	423,954	17.4	431,246	16.8	494,643	18.0	+ 14.7
	その他	11,440	0.60	30,999	1.6	49,355	2.2	40,286	1.6	40,167	1.6	75,326	2.7	+ 87.5
	合計	1,807,210	100	1,995,858	100	2,244,618	100	2,441,687	100	2,566,266	100	2,754,899	100	+ 7.4



<u> </u>	(単位:千円)	10/8期 (平成22年1月~6月)	11/2Q (平成23年1月~6月)	前年同期比(%)
	NSV·DM工法	87,499	225,686	+ 157.9

独自工法等の販売増加 前年同期比+157.9% 東日本大震災に起因する液状化被害を受けた住宅等の沈下修正工事が増加

(件数)	07/2Q 累計	08/2Q 累計	09/2Q 累計	10/2Q 累計	10/8期累計 (平成22年1月~6月)		前年同期比 (%)
地盤改良工事	2,957	2,980	2,853	3,418	3,122	3,329	+ 6.6
調査·測量	7,947	8,727	8,068	8,689	9,055	9,635	+ 6.4

保証事業売上内訳



http://www.sthd.co.jp

(件数)	07/2Q 累計	08/2Q 累計	09/2Q 累計	10/2Q 累計	10/8月期 (平成22年1月~6月)	11/2Q累計 (平成23年1月~6月)	前年同期比(%)
THE LAND件数	2,352	1,894	3,736	4,136	4,394	4,584	+ 4.3
認定店経由	994	837	1,381	2,018	1,622	1,851	+ 14.1
サムシング経由	1,358	1,057	2,355	2,118	2,772	2,733	1.4
認定店比率	42.3%	44.2%	36.9%	48.7%	36.9%	40.4%	+ 9.4
認定店数	47	54	53	65	67	76	+ 13.4

認定店とは・・・・

当社子会社GIRの地盤専門講習を受講した地盤関連会社(調査・改良会社)フルオートのSS調査機での利用義務及び指定の施工管理装置を利用

計画実績対比



(単位:千円)	11/2Q累計 (計画)	11/2Q累計 (実績)	差異	計画比 (%)	主な要因
売上	2,814,300	2,906,236	91,936	+ 3.3	
(地盤改良事業)	2,689,600	2,752,738	63,138	+ 2.3	沈下修正工事の増加
(保証事業)	50,500	64,241	13,741		認定店経由の地盤保証販売増 加
(その他の事業)	74,200	89,257	15,057	+ 20.3	特需によるユナイテッド・インス ペクターズの売上増
売上原価	2,034,500	2,107,685	73,185	+ 3.6	
(地盤改良事業)	1,934,800	2,006,723	71,923	+ 3.7	売上の増加に伴う原価の上昇
(保証事業)	41,700	39,401	2,299	5.5	仕入原価の抑制
(その他の事業)	58,000	61,560	3,560	+ 6.1	売上の増加に伴う原価の上昇
売上総利益	779,800	798,551	18,751	+ 2.4	
(地盤改良事業)	754,800	746,015	8,785	1.2	売上原価の上昇
(保証事業)	8,800	24,839	16,039	+ 182.3	売上原価の上昇
(その他の事業)	16,200	27,696	11,496	+ 71.0	売上原価の上昇
販管費	812,600	786,224	26,376	3.2	諸経費の削減
営業損益	32,800	12,071	44,871	+ 136.8	売上の増加及び販管費の削減
営業外収益	3,400	5,516	2,116	+ 62.2	受取利息の増加
営業外費用	23,500	14,915	8,585	36.5	持分法適用会社の業績回復
経常損益	52,900	2,672	55,572	+ 105.1	営業外費用の増加
四半期純損益	59,400	13,179	72,579	+ 122.2	引当金戻入による増加

TOPICS



http://www.sthd.co.jp

23年5月 株式分割

【目的】投資単位の引き下げ及び株式の流動性、投資家層の拡大

【概要】 普通株式1株を2株に分割

基準日:23年6月30日

効力発生日:23年7月1日

(分割前:7,928株 分割後:15,856株)

VCCI BOTTLAN STREET AND STREET

23年6月 ベトナム(ホーチミン)駐在員事務所の開設

~日本発の技術・ノウハウの海外展開の実現に向けて~ オープニングセレモニーの様子

【目的】グループの成長戦略の一環として、中期的に高い経済成長が期待が

高く、地盤改良事業において進出余地の可能性が高いと判断

, 現地法人設立の可能性を視野に、現地において住宅·不動産関連 企業の情報収集及び各種マーケティング活動

【概要】 名称:サムシングホールディングス株式会社 ホーチミン駐在員事務所(仮称)

(Something Holdings Co.,Ltd. Ho Chi Minh Representative Office)

開設日:平成 23 年7月1日

人員 駐在員1名

23年7月 新築住宅向け『セカンドオピニオン地盤保証サービス』開始

子会社のGIRが第三者保証機関として、中立的な立場から他社で行った地盤調査の結果を判定

Publicity



http://www.sthd.co.jp

[TV]

放送日:2月27日

会社名:サムシング

番組名:フジテレビ『Mr.サンデー』

内 容:地盤調査現場の取材

放送日:3月4日

会社名:サムシング

番組名∶フジテレビ『と〈ダネ!』

内容:地盤調査現場の取材

放送日:3月28日

会社名:サムシング

番組名:フジテレビ『と〈ダネ!』

内 容:地盤調査現場の取材

放送日:4月13日

会社名:サムシング

番組名:日本テレビ『スッキリ!』

内 容:地盤の液状化に関する情報提供

放送日:7月20日

会社名:サムシング

番組名:日本テレビ『news every』

内 容:液状化による住宅の沈下修正工事の取材

【新聞】

掲載日:6月9日

会社名:サムシング、GIR 新聞名:日刊木材新聞

内 容: 地盤・液状化対策に関するサービスの紹介

【雑誌】

発行日:6月22日

会社名:サムシング

番組名:日経ホームビルダー

内 容:液状化地域において、不同沈下が起こらなかった

事例の紹介

【書籍】

タイトル:『誰も知らない地盤の真実』

発売日:2011年8月29日

著者名: 当社代表 前 俊守

タイトル:『地盤調査入門 改訂版』

発売日:2011年7月

著者名: 当社技術担当者 神村 真





5.2011年12月期計画

注記

一部資料につきまして2010年12月期は、4カ月決算のため2010年8月期の数値と比較しておりますので予めご了承ください。



http://www.sthd.co.jp

<地盤改良事業>

非住宅建築物(小型商業用店舗、介護施設等)の成長市場への営業活動の強化

独自開発及び共同開発工法の販売拡大

顧客ニーズに合わせた低価格対応のため、ローコストオペレーション の検討

「地盤の専門家」として、液状化対策への対応(施工体制の確立) 沈下修正工事の大規模な需要への対応

<保証事業>

販売網の強化

他社とのアライアンスを視野に入れた柔軟な販売戦略の推進 認定店ネットワークの拡大

<その他事業>

(株)ユナイテッド・インスペクターズの住宅検査受託業務の売上拡大 住宅瑕疵担保責任保険の現場検査シェアアップ ジオサイン(株)の電子認証サービスの販売拡大

計画損益計算書



http://www.sthd.co.jp 2010年12月期は4カ月決算の為、2010年8月期の数値と比較しております。

(単位:千円)	2010年8月期 (実績)	2011年12月期 (計画)	差異	増減(%)
売上	5,515,866	7,000,000	1,484,134	+ 26.9
(地盤改良事業)	5,248,872	6,710,000	1,461,128	+ 27.8
(保証事業)	111,600	118,000	6,400	+ 5.7
(その他の事業)	155,393	172,000	16,607	+ 10.7
売上原価	3,966,672	5,150,000	1,183,328	+ 29.8
(地盤改良事業)	3,789,671	4,951,000	1,161,329	+ 30.6
(保証事業)	85,779	75,000	10,779	12.6
(その他の事業)	91,221	124,000	32,779	+ 35.9
売上総利益	1,549,193	1,850,000	300,807	+ 19.4
(地盤改良事業)	1,459,200	1,759,000	299,800	+ 20.5
(保証事業)	25,821	43,000	17,179	+ 66.5
(その他の事業)	64,172	48,000	16,172	25.2
販管費	1,477,627	1,670,000	192,373	+ 13.0
営業利益	71,566	180,000	108,434	+ 151.5
営業外収益	7,547	5,300	2,247	29.8
営業外費用	35,452	45,300	9,848	+ 27.8
経常利益	43,662	150,000	106,338	+ 243.5
当期純利益	3,597	94,000	97,597	

設備投資計画



http://www.sthd.co.jp

2010年12月期は4カ月決算の為、2010年8月期の数値と比較しております。

(単位	:千円)	2010年8月期 (実績)	2011年12月期 (計画)	前年同期比(%)
	固定資産取得	38,350	45,000	17.3
設備投資額	新規リース契約	183,474	130,000	29.1
	合計	221,824	175,000	21.1
減価償却費		127,483	125,000	1.9
リー	ス料	128,662	147,000	14.3

主な設備投資一覧(2011年12月期)

地盤改良機	50,300千円
トラック・一般車両	47,000千円

人員計画



http://www.sthd.co.jp

2010年12月期は4カ月決算の為、2010年8月期の数値と比較しております。

	2010年8月期末 (実績)	2011年12月期末 (計画)	前年同期比(%)
グループ全体	262名	280名	+18名
主な内訳			
(施工)	88名	92名	+4名
(調査·測量)	50名	60名	+10名
(営業)	32名	38名	+6名

6. 中期経営戦略



企業コンセプト

サムシンググループは、地盤改良事業を中心とした『住宅価値創造事業グループ』を目指します

労働集約型から知識集約型へ 既存事業のドメイン拡大 (住宅業界における付加価値サービスを創造) グループのシナジーによる企業成長

中期事業戦略



http://www.sthd.co.jp

<地盤改良事業>

戸建住宅中心から非住宅分野(ロードサイド店舗、介護施設等)の受注拡大マーケットニーズに対応した技術開発を継続し、高付加価値商品の提供と低価格対応のため、ローコストオペレーションの検討

「地盤の専門家」として、液状化対策への対応(施工体制の確立)

→ 新しい需要を喚起し、新たなマーケットの創造

- <保証事業> 工務店・ビルダーのニーズに対応したサービスの拡充及び新商品の開発
- < その他事業:住宅検査関連業務 > 指定保険法人の検査業務、中古住宅の検査業務の受注拡大
- < その他事業: 電子認証サービス > 各種報告書及び写真データ等の認証の普及し、既存事業の販路を拡大

ご清聴ありがとうございました。

IR担当窓口

http://www.sthd.co.jp

サムシングホールディングス株式会社

部署:管理本部

氏名:笠原 篤

TEL: 03-5566-5555

Mail:ir@sthd.co.jp